

6 本時の学習

(1) ねらい 3年

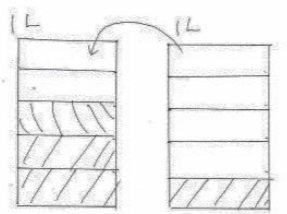
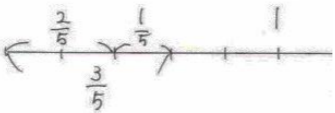
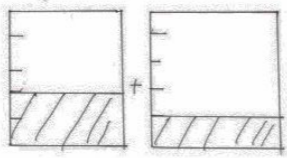
2/5+1/5 の計算の仕方を考え、図や式などで表現し伝え合う活動などを通して、同分母分数の加法は、単位分数に着目すると整数と同じようにできることに気づくことができるようにする。

(2) 展開 3年

(1) ねらい 4年

子どものヒョウの体重の求め方を考え、絵図や式などで表現し伝え合う活動を通して、数量の関係を図を用いて表現することができるようにする。

(2) 展開 4年

| ☆評価と○教師の支援 | 学習活動と予想される児童の反応 | 教師の関わり | 学習活動と予想される児童の反応 | ☆評価と○教師の支援 |
|---|--|--------|---|---|
| <p>○問題文を黒板に提示する。</p> <p>○分数のたし算の学習であることを児童とともに確認し、めあてが本時の学習内容を見通したものになるように助言する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> $2/5 + 1/5$ の計算の仕方をいろいろな図を使って、みんなで考えよう。 </div> | <p>1. 問題を確認め、課題解決の見通しをもつ。(3分)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> ジュース $2/5L$ と $1/5L$ をあわせると何Lですか。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・あわせるってことは増えるからたし算かな。 ・分数でもたし算できるのかな。 ・一つのコップに入れることだから、たし算でできるはず。 ・図をかいたらできそう。 <p>2. 今日の学習のめあてを考える。(2分)</p> | 教師の関わり | <p>1. 前時のふりかえり問題を行う。(5分)</p> <p>2. 問題を確認め、課題解決の見通しをもつ。(5分)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 親のヒョウの体重は、子どものヒョウの体重の6倍で、72kgです。子どものヒョウの体重は何kgですか。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・子どものヒョウの体重がわからないな。 ・子どものヒョウは親よりも小さいよね。 ・6倍ってどういうことかな。 ・図をかくと考えられるかな。 | <p>○問題文を黒板に提示しておく。</p> <p>○わかっていることや聞かれていること、前時と違うところを確認し、本時の課題が意識できるようにする。</p> |
| | <p>3. 個人思考(5分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノートに図や言葉をかき、友達にわかるように話をする準備をする。 <p>(予想される児童の考え)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リットルますの図をかく <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>$2/5L$ は、$1/5L$ が2つで、$1/5L$ は $1/5L$ が1つ、あわせるから $1/5L$ が3つになる。</p> </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・数直線の図をかく <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>$1/5$ が2つと1つをあわせるから $2/5 + 1/5 = 3/5$</p> </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・分母も分子もたしている <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>図のように10こに分けた3つ分だから $3/10$</p> </div> </div> | | | |

○困っていることがある児童が先に話ができるようにガイドに声をかけておく。

☆同分母の分数の加法の計算の仕方を図などを用いて表現している。(ノート・観察)

☆同分母分数の加法が単位分数に着目すると整数と同じようにできることに気づいている。(ノート・観察)

○分母と分子が同じときは1になることを第4時に話合っているが、必要に応じて確認する。

○板書の図や言葉をもとに、内容や学習の進め方についてそれぞれ1点ずつ評価する。

4. 話合い(15分)

- ・黒板に書きながら発表する。
- ・考えのよいところやもっと知りたいこと(おたずね)をしながら話し合う。

5. まとめ(5分)

- ・ガイドを中心としてまとめを考え、板書する。

2/5+1/5をするとき、1/5がいくつあるかで考える。

6. 練習問題(10分)

- ・3/10+7/10
- ・P46 △1

7. ふりかえり(5分)

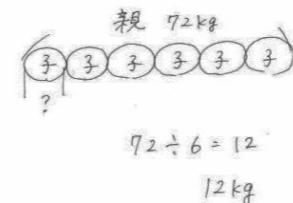
- ・今日の学習内容について、自分たちの学習の仕方のよかったところなどの2点についてふりかえりをする。

3. 今日のめあてを考える。(2分)

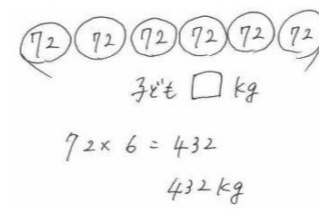
子どものヒョウの体重の求め方を絵や図、式を使ってみんなで考えよう。

4. 個人思考(5分)

- ・ノートに図や言葉、式をかく。
 - ・書いた考えをタブレットで写真を撮り、発表の準備をする。
- (予想される児童の考え)
- ・親の体重は子どもの体重の6倍だから、下の図のようになって、72を6つに分けるわり算と同じ図になる。



- ・6倍だから親の体重を6倍する。



でも、子どもの方が大きくなって困った!

5. 話合い(15分)

- ・電子黒板にある自分の図を見せながら話をする。

6. まとめ(3分)

ヒョウの親と子どもの体重の問題のときも図にかけると、わり算で求められることがわかりやすい。

7. 練習問題p117 △3(5分)

8. ふりかえり(5分)

- ・今日の学習内容について、自分たちの学習の仕方のよかったところなどの2点についてふりかえりをする。

○式だけをかいている児童には、なぜその式になるのか問い返し、式の根拠を絵や図で表せるようにする。
○親の体重を6倍して考えている児童がいても、話し合いの中で子どもたち同士で気づいてほしいと考えるので、考えていることを表現していることのみを評価する。話し合いの場面で3人とも気づかないようであれば、教師から子どもの体重が多いことをおたずねし、考えるきっかけにしたい。

○困っていることがある児童が先に話ができるようにガイドに声をかけておく。
○互いの発表を聞いて、疑問に感じたことやわかったことを出し合い、みんなで学習を進めるように声をかける。
☆子どものヒョウの体重の求め方を、絵や図などを使って表現している。(ノート・観察)

○前時のまとめを参考に考えられるようにカードを提示する。

○学習の内容や学習の進め方についてそれぞれ1点ずつ評価する。

(3)本時の評価

3年

| 評価の観点 | 十分満足できると判断される 児童の具体例 | おおむね満足できると判断される 児童の具体例 | 支援を必要とする 児童の指導の手立て |
|-------|--|--|---------------------------------|
| 思・判・表 | 同分母の分数の加法の計算の仕方を図などを用いて表現し、単位分数の何こ分かに着目すると整数と同じように計算ができることに気づいている。 | 同分母の分数の加法の計算の仕方を図などを用いて表現している。 | 友達の考えを聞いたり、おたずねしたりしてみるように声をかける。 |
| 知・技 | 同分母分数の加法が単位分数に着目すると整数と同じようにできることを理解している。 | 同分母分数の加法が単位分数に着目すると整数と同じようにできることに気づいている。 | 友達の考えを聞いたり、おたずねしたりしてみるように声をかける。 |

4年

| 評価の観点 | 十分満足できると判断される 児童の具体例 | おおむね満足できると判断される 児童の具体例 | 支援を必要とする 児童の指導の手立て |
|-------|---|-------------------------------------|----------------------------|
| 思・判・表 | 子どものヒョウの体重の求め方を、自分なりの絵や図を使ってかいたり、言葉を使ったりしながら表現している。 | 子どものヒョウの体重の求め方を、自分なりの絵や図を使って表現している。 | 一緒に問題文を確認しながら、絵や図がかけようにする。 |

(4) 研究の視点

- ・ 図や絵を使って表現したことは、自分の考えを友達に伝えるのに有効であったか。
- ・ 自分たちで学習を進めることができたという思いをもつための、教師の関わりはどうだったか。